

広島市障害者職業能力開発事業について (障害者職業能力開発プロモート事業)

障害者職業能力開発事業(障害者職業能力開発プロモート事業)は、教育、福祉から職業訓練への流れを形成するとともに、企業及び障害者一人一人の態様に対応した職業訓練ニーズの把握と職業訓練の受講促進を図ることにより、学校卒業後の就労や、福祉施設等から一般就労への移行を進めていくことを目的とし、広島市内及び近郊の支援機関と連携しながら、事業を進めています。

☆ 内容 ☆

主な内容：「(1) 職業能力開発説明会」「(2) 企業見学・説明会」「(3) 就労支援を行っている福祉事業所オープン見学会」等の開催、職業能力開発に係る相談など

(1) 職業能力開発説明会

企業の態様に対応した職業訓練ニーズの把握と職業訓練の受講促進を図ることを目的とし、出前型で少人数制の説明会や見学会や説明会を実施しています。
また、不定期で集合型の能力開発講座等を行っています。

【実施例】

出前型(例)		
A社	職業能力開発講座	＜企業からのニーズ＞ 精神障害者を多数雇用していることから、精神障害についての説明を希望。 ＜講座の内容＞ 精神障害者の就労に精通している医療機関職員を講師として招へいし、企業職員を対象に講座を実施。(障害のメカニズム・雇用事例紹介など)
B社	企業見学	先進事例を見学していただくことで、雇用管理や障害を持つ従業員への接し方について学んでいただく。
集合型(例)		
職業能力開発講座(精神・発達障害者しごとサポーター養成講座)		労働局と連携して、精神障害・発達障害を持つ従業員への接し方などについて基礎講座等を行います。
職業能力開発講座(リワークフォーラム)		復職支援についての理解を深めていただくため、企業で実際に支援を行っている産業医や、民間の支援機関より講師を招いて、講義を行います。

(2) 企業見学・説明会

求人中の企業に対して、就労支援を行っている福祉事業所に通所している当事者向けの企業見学会や説明会を開催して、応募につなげていただきます。

(3) 就労支援を行っている福祉事業所オープン見学会

市内の就労移行支援事業所と就労継続支援A型事業所等の見学会を数日間にかけて実施。
＜見学の流れ＞
事前に見学したい事業所を申込み ⇒ 市障害自立支援課が見学先を調整 ⇒ 当日直接現地にて見学

(4) 広島障害者職業能力開発校見学会

障害者の職業訓練を行っている現場を見学していただくことで、障害者の職業能力や、公共職業訓練についての理解を深めていただきます。

(1)の出前型と(2)につきましては、随時お申し込み・ご相談を受け付けております。お気軽に下記までお問合せ下さい。

(1)の集合型は不定期で実施しています。
(3)と(4)は、定期的の実施しています。
いずれも日程等決まり次第、ご案内いたします。
(時期によっては、すでに実施し終えていることもありますので、ご了承下さい)

この他にも、障害者雇用にかかるご相談等をお受けしています。ご相談内容に応じてしかるべき支援機関におつなぎします。
お気軽にご相談・お問合せ下さい。



問い合わせ先

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 広島市健康福祉局障害福祉部障害自立支援課
電話：082-504-2148 FAX：082-504-2256 電子メール：jiritsu@city.hiroshima.lg.jp